

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年1月29日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岐阜県立郡上北高等学校	代表者名	後藤 敦
担当者部署	進路指導部	連絡先電話番号	0575-82-2073
担当者役職	中高一貫コーディネーター	担当者氏名	熊崎孝之
住所	501-5122 岐阜県郡上市白鳥町為真1265番地2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	郡上市教育委員会	連絡先部署	学校教育課
担当者氏名	永井 伸幸	連絡先電話番号	0575-67-1468
連絡先E-mail			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	濱田 真輔
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	事業を実施する上で、オンラインを活用することに不慣れな中学校教員に丁寧な指導をしていただいた。また、事業が円滑に進むように教員にヒアリングしていただきながら、プレゼン資料の改訂をいただいた。今後の予定の共有と進め方の打ち合わせを実施した。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月29日	16時00分	18時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	支援・助言(オンライン)		最寄駅	90分(2時間)
	所在地	講演(オンライン)		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	郡上北高校教員2名・白鳥中学校教員1名	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	オンライン授業を実施するにあたり、接続するオンラインツールの選定を実施した。また、白鳥中学校のネットワークの整備が遅れているため、接続が不安定になることが懸念されたことから、接続テストを実施した。また、事業を実施するにあたり、より教育効果を高めるためには、教員間で目標の共有の必要があった。そのため高校・中学・支援者の三者間による打ち合わせの必要があり、指導方法の共有が求められた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	当日のプレゼン資料を見ながら生徒の動きを想定した打ち合わせを実施することで、生徒が自分事ととらえて避難所運営するために何を考えることができるよう、教員側のスキルを高めなくてはならないという認識をもつことを目指したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オンラインツールの利用方法、当日のプレゼン資料の提供、45分間の授業の流れの助言などをいただいた。また、今後、どのような流れで事業を進めていくのかの見通しを立ててもらった。改訂されたプレゼン資料は即日提供され、中学校・高等学校で共有した。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	中学校側がオンラインに不安感を抱えていたが、解決した。今後の見通しもついたということで安心した。また、プレゼン資料を事前にいただいたことで、中学校側の事前指導に活かされた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 途中段階のために特になし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	生徒が主体的に課題解決に向かう。本実践は中高の総合的な学習の時間・総合的な探究の時間の接続であり、将来、郡上市に貢献できる人材の育成につながると期待できる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

